

2023年度

大学院文学研究科博士課程後期3年の課程入学試験

(春期・一般選抜) 問題

筆記試験 東洋史 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

成	
績	

2023年度

大学院文学研究科博士課程後期3年の課程入学試験

(春期・一般選抜) 問題

筆記試験 (東洋史 専攻分野)

I 以下の中国古典文(A)(B)につき、(1)貸与された赤鉛筆を用いて句読
(。、)を切り、(2)現代日本語または現代中国語に訳せ (赤鉛筆は句読を
切るときのみ使用)。

(A)

武宗即位宰相李德裕尤惡進士初舉人既及

第綴行通名詣主司第謝其制序立西階下北上東向
主人席東階下西向諸生拜主司答拜乃敘齒謝恩遂
升階與公卿觀者皆坐酒數行乃赴期集又有曲江會
題名席至是德裕奏國家設科取士而附黨背公自爲
門生自今一見有司而止其期集參謁曲江題名皆罷
德裕嘗論公卿子弟艱於科舉武宗曰向聞楊虞卿兄
弟朋比貴勢妨平進之路昨黜楊知至鄭朴等抑其太
甚耳有司不識朕意不放子弟卽過矣但取實藝可也
德裕曰鄭肅封敖子弟皆有才不敢應舉臣無名第不
當非進士然臣祖天寶末以仕進無他岐兗彊隨計一
舉登第自後家不置文選蓋惡其不根藝實然朝廷選
官須公卿子弟爲之何者少習其業目熟朝廷事臺閣
之儀不教而自成寒士縱有出人之才固不能閑習也
則子弟未易可輕德裕之論偏異蓋如此然進士科當
唐之晚節尤爲浮薄世所共患也

(『新唐書』選舉志より)

受験記号番号

 $\frac{2}{5}$

(B)

枝山野記言景泰中劉學士儼典南畿秋試取江陰徐
泰為解首泰本富室或以為有私高閣老乃請覆試上
不可比泰等赴禮闈中旨特詔南畿五經魁士入禁中
覆試陳閣老徐步觀五士文章至泰微言曰仍應以此
欽定四庫全書
卷二十四
合乃仍賜泰解元劉公初大不平欲扣閣力辯迨覆試
乃已後劉歿有司議謚亦以此事謚曰文介焉初高之
請以于尚書王都御史二子不第東此為之地耳既而
朝廷徇其意特命以二子登科時目為欽賜舉人按于
肅愍止有一子冕已為府軍千戶是科陳芳洲王千之
俱在內閣二子不得第上疏以徐泰事巖考官而高文
義奏請覆試且于左順門面奏陳王之非事始得解今

祝氏移陳芳洲之事於于肅愍而又移二公之請於高
文義謂為于王地何也不過欲為外大父掩飾殺于肅
愍之惡耳孔子惡利口之覆邦家真斯人哉且是北畿
非南畿也

(王世貞『弇山堂別集』卷二四、史乘考誤五より)

受験記号番号

4/5

II

後期三年の課程における研究計画を述べよ。